



協力 ご協力 は 調査日

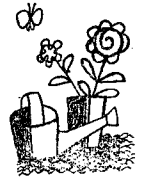
十月一日には、全国いっせいに国勢調査が実施されます。国勢調査は、国内に住んでいるすべての人を対象として一人一人もれなく調査する最も基本的な統計調査です。我が国の国勢調査は、大正九年の第一回調査以来、みなさんの御協力と調査員のかたがたの御尽力によって、世界に誇り得る立派な成果を収めております。今回の国勢調査は、第十二回目に当たります。今回も、これまで以上の成果が得られますよう、格別の御協力をお願いいたします。

都道府県や市区町村の地域社会に直結する行政に役立つ基本的資料を得るために行われるものです。最近、過密・過疎問題、人口高齢化や核家族化に伴う社会福祉対策などが論議されており、人口や世帯に関するきめ細かい統計の必要性が高まっています。このため、今回の調査では、調査結果の早期利用や世帯統計の充実を図ることとしております。

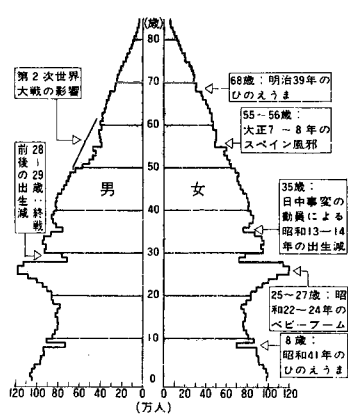
●調査すること

- (1) 氏名
- (2) 男女の別
- (3) 世帯主との続柄
- (4) 出生の年月

- (5) 配偶者の有無
- (6) 国籍
- (7) 仕事をしたかどうかの別
- (8) 従業地又は通学地
- (9) 従業上の地位
- (10) 勤め先・業主などの事業の種類
- (11) 本人の仕事の種類



我が国の人口ピラミッド



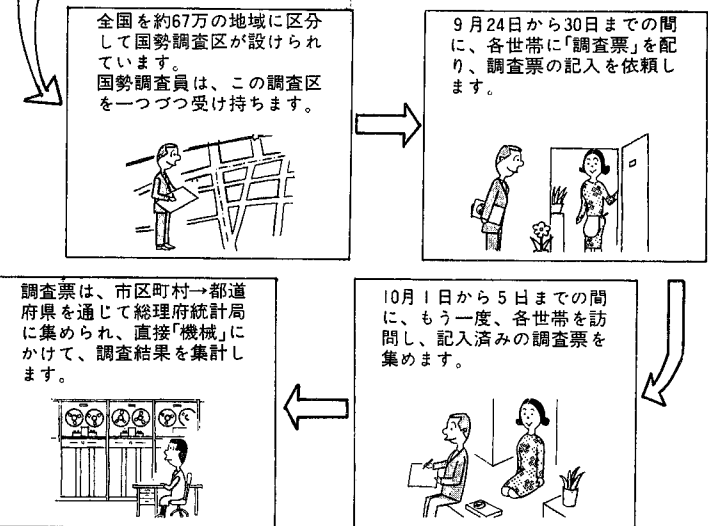
昭和45年国勢調査結果から推計した昭和49年10月1日現在の人口

10月1日 国勢調査

●結果の利用

- 国勢調査の結果は
- 議員定数及び選挙区の設定
- 社会福祉対策
- 雇用、交通、住宅対策
- 過密・過疎対策、地域計画
- 地方公共団体の財政需要額の算定
- 大学・研究所等での学術研究資料

●調査のしくみ



新潟県の予想人口を懸賞募集

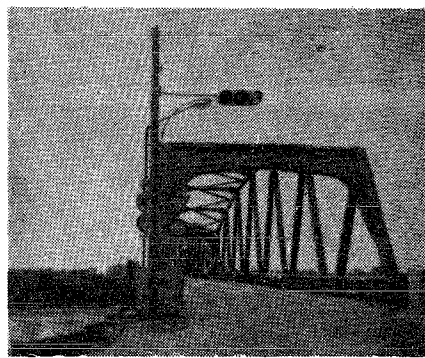
昭和五十年国勢調査の普及と成果をたかめるため、昭和五十年国勢調査新潟県予想人口を懸賞募集します。

- 【応募方法】(1)新潟県内に居住する人に限ります。(2)用紙は官製「はがき」を用い、一枚に一答とします。(3)人口数は算用数字を使用します。
- 【締切日】昭和五十年九月三十日(火)【送付先】

新潟県男子警察官(高校卒)採用試験案内

昭和五十一年度採用予定の新潟県男子警察官採用試験が十月五日に行なわれます。受験資格は、昭和二十三年四月二日から昭和三十三年四月一日までに生れた男子で、高等学校卒業程度の学力があれば学歴は問いません。ただし、大学(短期大学を除く)を卒業した者と昭和五十年十二月に県が公表する人口数とします。抽せんにより一人を一等賞とし他の者は残念賞とします。前後賞は人口数に近い者から順次一等賞・前後賞・残念賞とします。

【参考】新潟県人口のあゆみ
昭和四十年十月一日 国勢調査人口 二、三九八、九三二人
昭和四十五年十月一日 国勢調査人口 二、三六〇、九八二人
昭和四十九年十月一日 国勢調査人口 二、三七〇、三一八二人



秋の交通安全運動

“ソラ止れ 小さなお手てが、あがってる”

- 急ぐほど 減らす燃料 増す危険
- 手をかそう ちっちゃな子どもとお年寄り 飛びだすな あの道 その道 交差点

運動の重点目標

1. 歩行者、自転車利用者の事故防止、特に子ども(幼児及び小学校児童をいう)と老人を交通事故から守る。
2. 運転者等を保護するためのシートベルト・ヘルメットの着用を推進する。

期間 自 九月二十二日(月) 至 十月一日(水)

小須戸橋東詰交差点に信号機が設置されました

小須戸橋東詰の県道白根安田線と町道町裏堤防線の交差点に信号機が設置されました。この交差点では、交通量が多いこと、見とおしが悪いことから交通事故が多く起きることから設置されたものです。この交差点には、三個所に